

令和6年度ふじみ野市立葦原中学校第54回入学式式辞

令和6年4月8日（月）

葦原中学校体育館

例年よりも遅い桜の開花が本日の入学式を祝うかの様な春爛漫の頃となりました。本日ここに令和6年度第54回入学式を挙げるにあたり、本校PTA会長・越川直樹様をはじめ多数のご来賓の皆さまのご臨席と保護者・ご家族の皆様のご参列をいただき、新入生103名を迎えられた事は、校長として大変嬉しく厚く御礼申し上げます。

新入生の皆さん、入学おめでとう。そして保護者・ご家族の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。皆さんの入学を教職員・在校生一同、心よりお待ちしております。只今の凛々しい立ち居振る舞いや目の輝きはとても立派で素晴らしいかったです。きっと素晴らしい葦中生になってくれると信じています。

入学式にあたり新入生の皆さんに葦原中学校での生活が楽しくなる大切な事をお伝えします。それは『人の役に立とう』です。私は常々人は他者や社会の役に立つ使命を帯びて選ばれて生まれてきていると考えています。誰もが個性を持ち、自分の得意分野で人や社会のために役立つ運命があると考えています。一人で何でもできる人などこの世にはいません。だからこそ支え合いはお互いを幸せにする好循環を生み出し、究極の自分のためになると信じています。人の役に立つ行為は自分が幸せになる一番の近道なのです。どうか日々の学校生活の中で自分を慈しむ様にあなたの周りの友だちを大切に思いやって下さい。そして友だちのがんばりを心から応援してみてください。「よかったね」「すごいね」「ありがとう」・・・こんな言葉がたくさん飛び交う教室や学校からはじめは絶対に起こりません。そんな温かな言葉が飛び交う葦原中での生活が一日も早くやってくる事を願っています。

保護者・ご家族の皆様、本日より大切なお子様をお預かりしました。大切なお子様の心と身体を守り、安心安全な学校生活が送れます様に心を大切にした教育を行ってまいります。ただし子どもたちの学びの場は学校だけではありません。学校・家庭・地域の皆様の連携・協力が極めて大事であり、互いに尊重し合い、補完し合いながら信頼関係を築いて初めて子どもたちは成長するものと信じています。

新入生の皆さんに知っておいてほしい事があります。本日の入学式を迎える

にあたり2・3年生の上級生が、皆さんのために教室を飾り、体育館を整え、学校を磨き、心温まる出会いの場を創ってくれました。2・3年生の皆さんに心から感謝しています。ありがとう。また本校の先生方もこの入学式に向けて様々な準備をしてくださいました。更に本校には様々な面で皆さんを支えて下さるPTA、学校運営協議会、健全育成会、学校応援団及び各自治会の皆様があります。葦原中学校にはこんな素敵な先輩たちや先生方、そして保護者・地域の皆様があります。どうか新入生の皆さん、安心して学校生活を送ってください。

結びに今年度も葦原中学校は保護者や地域の皆様と力を合わせて子どもたちの笑顔溢れる温もりのある学校づくりを進めてまいります。今後も本校の教育活動に対しまして一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。私からの式辞と致します。

令和6年4月8日

ふじみ野市立葦原中学校長 山崎 祐一